様式１

**中間前金払認定請求書 兼 認定調書**

年　　月　　日

住所

受注者

氏名

　下記の工事について、工事請負契約約款第３５条第４項の規定に基づく中間前金払の請求をしたいので、要件を具備していることを認定するよう請求します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 契　約　番　号 | 　 |
| 工　事　場　所 | 志摩市　　　　　　　　　　　　　　　　　地内 |
| 工　　事　　名 | 　 |
| 工　　　　　期 | 年　　月　　日　　～　　年　　月　　日　まで |
| 請負代金額 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円 |

　上記の工事についてその進捗を調査したところ、工事請負契約約款第３５条第４項の規定に基づく中間前金払をできる要件を具備していることを認定する。

年　　月　　日

課長　　　　　　　　（署名又は記名押印）

（注）

１．当初の前金払の支払いを受けていることのほか、次の認定の要件を全て満たすこと。

（１）工期の２分の１を経過していること。

（２）工程表により工期の２分の１を経過するまでに実施すべきものとされている当該工事に係る作業が行われていること。

（３）既に行われた当該工事に係る作業に要する経費が契約金額の２分の１以上の額に相当するものであること。

２．本書は、２部提出すること。また、「工事履行状況報告書（中間前金払認定申請用）」を１部添付すること。

３．提出時点で変更契約が締結されている場合は、変更後の工期、請負代金額を記載する。

４．調査の結果、認定する場合は１部を受注者に交付し、他を発注者が保管する。（下欄に署名又は記名押印）。

５．中間前金払をした後にあっては、部分払をすることができない（債務負担・繰越に係るものを除く）。